

第3回篠路駅東口駅前広場の在り方検討会議を開催しました！

第1回、第2回の会議に引き続き、第3回目の「篠路駅東口駅前広場の在り方検討会議」を平成30年10月2日(火)に開催しました。

今回は、これまでの会議で出た検討事項を再整理した内容を確認したうえで、駅前広場の整備の方向性について話し合いました。

また、これまでの議論の状況を踏まえ、まだ検討に時間を要する見込みであることから、会議を2回追加（第4回11月1日、第5回11月26日）することといたしました。



これまでの検討事項や駅前広場の整備について説明

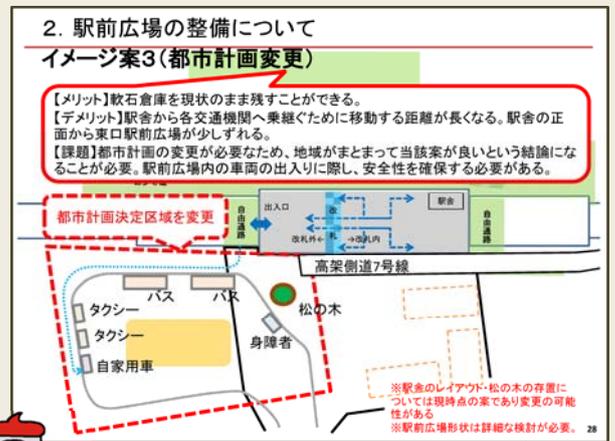
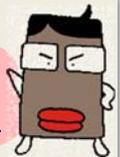
これまでの検討事項について

事務局である札幌市より、会議の進め方やロータリーの整備、駅舎や周辺道路のバリアフリー化、今後のまちづくりの方向性など、これまでの会議で出された検討事項とそれに対する市の考えについて説明を行いました。

東口駅前広場の整備について

駅前広場の整備について、篠路高見倉庫(株)の軟石倉庫（以下、「軟石倉庫」と言う。）の歴史的、文化的価値、ロータリーの形状、駅から各交通機関への乗継までの移動距離などの様々な観点を考慮し、これまでの会議で示していた2つの案に加え、「イメージ案3」が示され、今後の整備の方向性について意見交換しました。

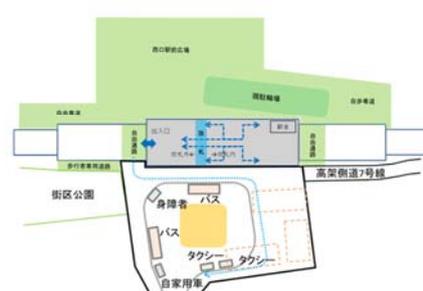
篠路駅東口駅前広場の在り方検討会議の
詳しい内容については札幌市 HP
(<http://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/shinoro/shinoro.html>)
で公開しております。
是非ご覧ください！！



都市計画の変更が必要だけど、
軟石倉庫が残せてロータリーの
大きさも確保できるね！

駅前広場の整備イメージ案

- イメージ案1(現計画)
- イメージ案2(ロータリー縮小)
- イメージ案3(都市計画変更)



話し合いのポイント

- ★ 市の考え方、3つのイメージ案を踏まえた駅前広場の在り方検討
- ★ 意見交換内容を集約し、札幌市への助言として提言書をまとめる



話し合いの様子

駅前広場の整備の方向性について、**イメージ案3に賛成する意見が多く出されました。**



- ・バスの乗降スペースが2台分あるのが望ましい
- ・軟石倉庫や松の木を残すことができる
- ・軟石倉庫について一定の価値が認められるという見解がありがたい
- ・他の案と比較して、交通の動線や移動距離がデメリットになるが、それほど大きなものではない
- ・都市計画の変更手続きはなんとか間に合う見込み
- ・倉庫所有者の意向も聞けて良かった

イメージ案3を基本としながら、**解決すべき課題や考慮すべき事項がありました。**



- ・松の木は現位置で残したいと考えているが、工事の状況も踏まえて、今後詳細に検討する
- ・駅前広場周辺は、明るいイメージとなるよう意識すべき
- ・ロータリーに車が侵入する際の安全面について確認が必要

事業の進め方や地域のまちづくりなどについて、**検討が必要な事項が出されました。**

事業を進める際に、個人の所有権との対峙が想定されるが、事業を円滑に進める努力も必要。



孫の代まで見越した夢が広がるような開発、多目的な使い方ができる駅前広場の在り方が必要。

地権者に対して丁寧な説明を行い、篠路駅周辺のまちづくりに協力いただけるよう配慮が必要。

人口減少が少ない印象を受けており、今後の土地区画整理事業などにより発展するポテンシャルを感じる。

駅と篠路出張所のアクセスについて検討が必要ではないか。



将来、子ども達が篠路で安全安心な生活ができ、豊かに暮らせるまちづくりとすべき。

次回以降、駅前広場の整備の方向性、懸念事項や改善点などについて、関連団体等の意見も集約し、札幌市への提言としてまとめていきます。

お知らせ

次回の「篠路駅東口駅前広場の在り方検討会議」は11月1日(木)の予定です。

第4回の検討会議は、篠路出張所において11月1日(木)18時からの開催を予定しています。公開で行いますので、どなたでも傍聴可能です。また結果については、引き続き、シノロナビでお伝えする予定です。

また、第5回の検討会議は、同じく篠路出張所において11月26日(月)18時からの開催を予定しています。



お問い合わせ先



札幌市まちづくり政策局都市計画部事業推進課 担当：森川・若林

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎4階

TEL 011-211-2706 FAX 011-218-5113

MAIL jigyousuishin-kei@city.sapporo.jp



メールアドレスはQRコードから読み取れます↑